

市監査委員となって感じること

5月の松江市監査委員に選任以来、7月と8月の2月間にわたる平成30年度決算審査、10月と11月には一般定期監査や財政援助団体監査など、監査委員としての仕事も議員としての仕事と並行して行っています。

市執行部からの提出される資料は、議員に通常提供される資料より格段に詳しいものです。一つの事業について過去5年間の事業内容など推移がわかる資料もあります。

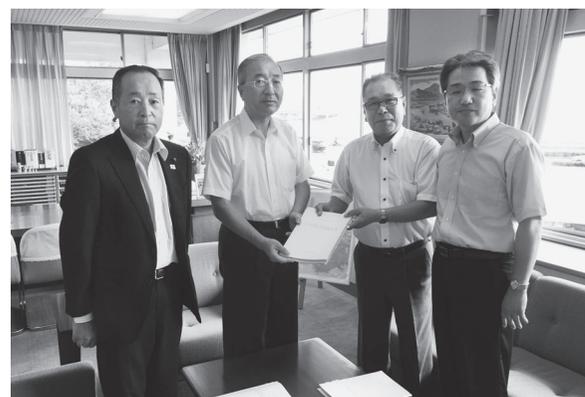
これらの資料から監査を行うので、当然のことではありますが、市の施策・事業を深く考察する機会に恵まれました。

監査委員は地味な役割ですが、市民の皆さんのための事業になっているか、税金は有効に使われているかなど行政事務一般をチェックする重要な役割で

あり、野々内も知識を広げ気づきを得る機会となっています。

但し、議員の監査委員は他の議員より行政情報を詳しく知ることから、一般質問を自粛してきました。このことから初当選以来連続30回の一般質問は、平成31年2月議会でストップ。質問したい事項はたくさんあるのに質問できない苦しさを伴っています。

与えられた貴重な役割と体験を糧にして、松江市の未来を考えたり議員として思考の幅を広げていきたいと考えています。



決算審査状況を松浦市長に報告する3名の監査委員

最近の活動から

リノベーションの勉強

7月24日に会派研修で「熱海市リノベーションのまちづくり」を静岡県熱海市役所で研修しました。建築物のリノベーションとは、機能・価値の再生のため包括的な改修をいいます。

熱海市の廃屋・空き店舗対策、その成果などを研修。松江市でも本年度からリノベーションのまちづくり事業をスタートしており、大いに参考になりました。熱海市担当者の説明



松江・出雲弁保存会



出雲弁寸劇。本物のおまわりさんも登場

平成29年度に結成された「松江・出雲弁保存会(小林忠夫会長)」の会員です。この会の目的は、出雲弁をふるさとの言葉として大切にするとともに、出雲弁を活用しながら、明るい地域づくりと生活文化の継承・向上を目指す取り組みを行うこと。

7月28日の総会では、出雲弁寸劇や藤岡大拙氏(出雲弁保存会会長)の講演もあり、地域文化としての出雲弁を広げようと氣勢をあげました。

ホーランエンヤ組織の報告会

7月30日に、資金集めの「松江城山稲荷神社式年神幸祭奉賛会」と、伝統文化の継承の「伝統・ホーランエンヤ協賛会」の報告会が開催されました。

終わりは次への取り組みの始まり。今回の反省や課題をもとに、10年に一度報告会で挨拶する協賛会会長の松浦市長の開催の継承など、次回につなげる取り組みを考えたいと思います。



報告会で挨拶する協賛会会長の松浦市長

ネット依存の実態と対策講演会

8月21日、松江テルサで「松江市子ども未来勉強会 拡大講演会」。演題は「ネット依存の実態と対策」で、講師は、尾崎米厚鳥大教授。ネットの利便性の一方、子どもたちの心身や発達の影響対策のため、本年WHO(世界保健機構)が「ゲーム障害」を「病気」と認定しました。講演の中で、「東出雲学校保健会」のスマホ利用調査などの活動が素晴らしいとの評価を受けました。



尾崎米厚鳥教授の講演

財政支援の要望活動

8月30日、所属する松政クラブの有志での東京での研修に併せ、島根県選出の国会議員など6事務所を訪ねて要望活動を行いました。要望事項は、社会資本整備総合交付金など松江市が国に財政支援を要望している事業事項等についてです。



細田博之衆議院議員に要望

後援会のお知らせ

ののうち誠後援会にご加入いただき、一緒にまちづくりをしていきましょう。この度後援会だよりvol.33を発行いたしましたので、ご覧いただけますようお願い申し上げます。

ののうち誠 プロフィール

昭和25年生まれ(現在68歳)出雲郷小学校→東出雲中学校→島根県立松江農林高校→東出雲町役場就職(平成23年3月に町参事を最後に退職)→平成23年8月松江市議会初当選、平成25年4月2期目当選 平成29年4月3期目当選

ホームページ、
ブログはこちらから



◆後援会事務局◆

〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670
TEL・FAX / 0852-52-3117
Eメール nonouchi@mable.ne.jp
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>

公園遊具の修繕が進みます

近くの公園で遊具が壊れて使えなくなっているのを見かけることはありませんか。

その公園の多くは市が管理する公園です。公園遊具や施設の



修繕を待つ公園遊具



修繕を望む声があちこちから聞こえてきます。一方で公園施設の維持管理には補助金はなく市の単独費で賄うため、修繕が遅々として進みません。そこで、野々内は財政当局に実情を話し早期の修繕を求めています。

9月市議会に提案のあった一般会計の補正予算には、公園遊具・設備修繕費に872万円余、公園施設改修・樹木選定伐採に805万円余が盛り込まれました。

これによって、相談を受けていた公園遊具・設備修繕が進むものと考えています。子どもの成長にとって、遊具での遊びは必要なことだと考えています。

支所・公民館の複合施設について

東出雲町では、4公民館を統合した東出雲公民館と東出雲支所などを集めた複合施設の検討が進んでいます。

8月2日に東出雲ふれあい会館で「東出雲公民館開設と複合施設建設に向けたまちづくり会議」が開催され、案内をいただいて出席しました。

主催は、東出雲町自治会連合会、共催は東出雲地域協議会・東出雲地区社会福祉協議会。この会議の出席は、主催・共催関係者のほか、市教育委員会・東出雲支所、公民館長・公民館運営協議会準備会委員、複合施設建設委員会委員などで、地元在住市議会議員3名も出席しました。

会議は2部構成で、1部は、公民館制度見直しの経過報告、2部は、今後の取り組みとして、清水市教育長と寺本教育委員会次長がスケジュール・課題と取り組みを説明、太田支所課長が東出雲公民館運営協議会準備会について、松浦自治連会長が複合施設建設委員会についてそれぞれ説明しました。

出席市議へ意見を求められ、野々内は、出雲郷公民館主事を11年ボランティアで関わったことから今回の課題には大きな関心を



経過報告する松浦自治会連合会長

持っていることを話し、他の旧町より人口が多く産業が集積し民度が高い特徴から、これにふさわしい施設を望むとし、皆さんの総意に従って支援していきたいと述べました。

市は保健相談センター周辺にこれらの施設を整備することを決定しました。東出雲町にとってふさわしい充実した施設が必要です。後戻りのできない重要な課題ですので、時間を惜しまず話し合いの場が提供され、東出雲町にふさわしい複合施設が建設されることを期待します。

課題 クローズアップ

進む、揖屋馬潟線事業

令和2年度には一部供用開始予定

東出雲町錦新町から揖屋市街地北側を沿って藤谷町の国道9号線に至る延長1,880mの「都市計画道路揖屋馬潟線」は、松江市湖北部から安来市を結ぶ広域的なバイパス機能を持つ幹線道路として完成が待たれています。

この道路建設には、加藤勇県議会議員と手を取り合って事業促進を働きかけています。また、「揖屋馬潟線建設促進会議」を東出雲町各種団体で平成22年に設立し建設促進運動を進めています。

8月23日には、「揖屋馬潟線建設促進会議総会」が東出雲支所で開催され、顧問として出席しました。

島根県松江県土整備事務所長や松江市都市整備部などの出席もあり、事業の進捗状況についての説明も受けました。説明では、現在県が事業実施している延長660m区間は、三菱農機北側部分の道路改良・護岸工事と座頭川河口の樋門新設工事が発注済みで、令和2年度には舗装工事等を終え供用開始予定であるということです。

その東側の1,200mについては県市共同の事業区間ですが、県は石鹿蒲鉾から崎田の市道意東揖屋線までの延長700mの工事を担当し、市は全体の設計と用地買収関係、崎田の市道意東揖屋線から平賀の国道9号線まで500mの工事を担当します。平成29年度から設計を始め令和元年度からは用地補償や橋梁詳細設

計業務に着手し、工事を経て令和8年度には完成すると説明を受けました。

延長1,200mを県と市で分担して工事を行うので担当区間の



座頭川上空からアイバルテ方向の工事中写真(県提出資料から)

工事を同時に始めれば令和8年度より早く終わります。できるだけ早い完成に努力すると回答がありました。

令和2年度中には、アイバルテ東側から石鹿蒲鉾前までの660mが開通し松江市湖北部・馬潟と揖屋市街地が直結し安全便利になりますが、国道9号線と連結する中灘五反田線の交通渋滞や事故の発生が心配されます。一日も早い全面開通に向けて引き続き取り組みたいと考えています。



県市共同事業区間(延長1,200m)の事業概要

平成30年度決算議決など 9月松江市議会

松江市議会9月定例会は、9月4日に開会し27日間の会期を終え9月30日に閉会しました。今議会は、議案20件、決算14件、諮問1件、合計35件の市長提出議案と議員提出議案3件を議決しました。9月定例会市議会は決算議案とも呼ばれ、野々内は監査委員として初の決算に向き合いました。

このうち平成30年度一般会計決算では、歳入決算額は987億3,030万円余、歳出決算額が976億1,240万円余で、実質収支は1億9,670万円余の黒字。決算の特徴は、中核市移行に伴う決算規模の拡大(11.8億円)、繰上償還の実施(6.2億円)、実質公債費比率と将来負担比率の改善、市税の増加(前年度比0.9億円増)でした。

また、令和元年度一般会計補正予算は約2億1,800万円、安心安全なまちづくりや観光の街づくりが主なもの。条例案件は10件でした。

議会提出議案では、松政クラブが起案した「地方財政の充実・強化を求める意見書について」と「主要農産物種子法に代わる島根県独自の条例制定を求める意見書について」、公明クラブが起案した「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書について」の3件を可決しました。陳情1件は、全会一致で不採択となりました。

(予算金額や提出議案の詳細は市ホームページや市報等をご覧ください)

11月定例議会予定

11月27日 本会議(会期の決定、提案説明)

12月2日 一般質問

3日 一般質問

4日 一般質問、議案質疑・委員会付託

5日 総務委員会、予算委員会総務分科会

6日 教育民生委員会、予算委員会教育民生分科会

9日 経済委員会、予算委員会経済分科会

10日 建設環境委員会、建設環境委員会現地視察

10日 建設環境委員会、建設環境委員会現地視察

13日 予算委員会、(分科会長報告・質疑・討論・採決)

17日 本会議、(委員長報告・質疑・討論・採決)

閉会